総合計画審議会の審議状況について (第3回袋井市総合計画審議会 議事要旨)

政策分野別(都市・環境・産業)の現状や課題認識について [まとめ]

【開催概要】

第3回袋井市総合計画審議会を、以下の通り開催しまし た。第3回の意見交換では、各政策分野のSWOT分析に ついて、各委員の専門的見地からご意見を頂きました。

日時 令和6年8月22日(木)18時30分~20時30分

場所 袋井新産業会館キラット あきはホール

- 1 開会
- 2 会長あいさつ
- 3 報告事項
- 4 議事

内容

- (1) 各政策の現状と課題認識等の整理 (SWOT分析) 都市:環境:産業分野
- (2) ショートプレゼン
- (3) 意見交換
- (4) グループ発表・まとめ
- 5 事務連絡
- 6 閉会



- Strength(強み) ● 交通アクセスが良く土地利用が しやすい地形
- 海、山、川があり、自然環境と 歴史的資源が豊富
- 住みやすく、土地も安く、豊か で、よい暮らしができる
- 施設管理の効率化に向けた新 たな事業への取組み
- 「コンパクト+ネットワーク」の取 り組みが推進
- インフラ分野におけるDX技術の
- 防災を主流とした立地適正化計 画の強化
- 新型コロナウィルス禍の契機を 活かした二地域居住等推進

Opportunity(好機)

Weakness(弱み)

- 郊外での人口減少
- 橋りょうの更新・維持管理負担 の増加
- 公共交通の利便性が低く、移動 が不便
- 液状化や津波など災害の心配が ある
- 活用されていない空家・空地
- 人口減少、少子高齢化の更なる
- インフラ老朽化等に伴い自治体 財政がひつ迫
- 地球温暖化に伴い、自然災害の 発生が頻発、激甚化
- 新型コロナウィルス感染症を契 機とした生活様式の変化

Threat(脅威)







[政策3 都市環境] 環境

Strength(強み)

- 地域の皆で景観をつくっている ● 金融機関と連携したゼロカーボ
- ンの取組み 「ゼロカーボンシティふくろい」の 実現に向け、関係者の連携が拡
- 小学生への環境教育や「5330 運動」など、環境に対する市民意 識が向上
- 国がカーボンニュートラルを宣
- 国は再生可能エネルギーの普及 を促進
- 「サーキュラーエコノミー」が注目環境政策の推進には経済的制約

Weakness(弱み)

- 環境政策の優先順位が不明で、 具体的なインセンティブがない
- 可燃ごみ削減に重要な「市民の 行動変容」を促す有効策が見出 せていない
- 汚水処理人口普及率が国・県平 均よりも低い
- 「5330運動」への市民理解は 限定的
- 世界各地で気象災害、異常気象 が発生
- 世界全体では温室効果ガス排出 量が増加傾向
- が伴う
- ソーラーパネルが耐用年数を迎 え始め廃棄処理の負担が課題

Threat(脅威)

[政策4 産業] 産業

● ブランド化できる地域資源が豊 富で、自然環境や立地に恵まれ ている

Strength(強み)

- 袋井の地域経済は全国でも上位
- 新東名及び東名高速道路のネッ トワークを活かし東京大阪間の 中間物流拠点及びインバウンド 観光経路としての強み有
- R6.6月に実質賃金がプラス
- 茶、温室メロンなど、海外市場への 販路拡大が期待でき、また、スマート 農業の導入が推進されている
- 製造業の業況は、大企業・中小企 人口減少により、すべての業界 業ともに改善傾向。
- コロナ禍以降、海外からの誘客は 回復傾向

Opportunity(好機)

Weakness(弱み)

- 観光客が滞留・回遊できる施設 や仕組みが不足している
- 外国人雇用環境の改善・くらし の安定が必要
- 農業従事者の高齢化と担い手 不足により、耕作放棄地・不耕 作地が増加傾向。(特に茶畑)
- 中小企業·小規模事業者·DX 導入が遅れ
- 国際的な原料価格の上昇や、 気候変動による自然災害の激 甚化等、農業へも大きな影響 を及ぼす事象が発生
- で労働力人口が減少

Threat(脅威)



Opportunity(好機)

グループ別の意見交換結果(Aチーム&Bチーム)

[Aチーム] 都市

Strength(強み)

Weakness(弱み)

● 駅周辺

- ✓ 袋井駅南側の整備
- ✓ JR愛野駅の開駅
- ✓ 駅南地区のさらなる変化への期待

住みやすさ、豊かさ

- ✓ 開発可能な平坦な土地がまだある
- ✓ 土地が安い
- ✓ 袋井のならではの豊かさが首都圏で 感じる格差を縮減している
- ✓ 長泉と首都圏 袋井と何か

● 自然が豊か

- ✓ 食(食材)が充実
- ✓ 自然が多くすごしやすい
- ✓ 海も山も川もある

● その他意見

- ✓ 道路が走りやすい
- ✓ 人口が減っていないものの、外国人 が多い。総合的にプラス。

Opportunity(好機)

特に郊外での人口減少

✓ JR袋井駅北側の衰退傾向

- ✓ 中心市街地は必要か?
- ✓ 浅羽地区など海側で子どもがいる 世帯が減っている

公共交通での移動が不便

- ✓ 車がないとどこにも行けない
- ✓ 市外に出かけてしまう
- ✓ 総合病院が遠い
- ✓ 多極的であり、コンパクトシティ作り づらい

● 災害の心配

- ✓ 遠浅、津波こわい
- ✓ 液状化する場所多い
- ✓ 多極的で、復旧に時間を要する

Threat(脅威)

有識者によるショートプレゼンほか (都市/産業)





[Bチーム] 環境

Strength(強み)

地域の皆で景観をつくっている

- ✓ 地域で活動。花壇トラスト
- ✓ 花工場の活動はすごい

● 金融機関とも連携している

- ✓ 様々な市民団体が活動している
- ✓ ゼロカーボン。市民参加の受け皿一体的 に活動しているか?

● 次世代への周知含めて浸透している

- ✓ 市民に知られている
- ✓ 小学生への環境教育
- ✓ 学校教育で

● その他意見

- ✓ 小笠山工業団地がどの様になっていくの か知られていない。情報知りたい
- ✓ 比較的平坦な土地移動
- ✓ お茶畑感動
- ✓ どのような活動か知らなかった
- ✓ 市民に周知されていない
- ✓ 各家庭に専用のゴミ袋
- √ 5330。飲食業からでたゴミ再生。小さな活動がされている
- ✓ 草木リサイクル

Weakness(弱み)

● 高齢化した時の対策不安

- ✓ 資源ごみ収集日が少ない
- ✓ 拠点で回収している

カーボンニュートラルに対して具体 的なインセンティブを!!

- ✓ 環境政策の優先順位が不明
- ✓ インセンティブが不明。弱い
- ✓ 活動するための受け皿が必要

● その他意見

- ✓ 市民がどんな取り組みか知らない
- ✓ 理解を行動に
- ✓ ソーラー再工ネ増えた
- ✓ ソーラーの再生

● その他意見

- ✓ ゴミ分別など市民意識は高い
- ✓ 次の代にどう継承されるのか
- ✓ 自治会コミュニティ強い

● その他意見

- ✓ フォレストエナジー進出
- ✓ 具体的施策は?本気度は?
- ✓ 南海トラフに向けた準備

Opportunity(好機)

● その他意見

- ✓ 南海トラフ危機
- ✓ クラウンメロンエネルギー投入

Threat(脅威)

グループ別の意見交換結果(Cチーム&Webチーム)

[Cチーム] 産業

Strength(強み)

● ブランド化・地域資源の活用

- 自然が豊富でさらに都心まで2時間以 内と便利
- ✓ エンタメ。エコパ、さわやかアリーナで大小規 模のイベントができる
- ✓ エコパがあり、ホテル業が展開可能
- ✓ 観光復興のベースとなるシビックプラ イドが高い
- ✓ 観光袋井市ブランド「遠洲三山」
- ✓ 遠洲三山をPRできてよい
- ✓ 磐田市の方から袋井市の寺院仏閣をう らやましがられる
- ✓ 海・山両方を持ち観光化の可能性 大
- ✓ 観光→インバウンド、所得
- ✓ 静岡空港→グローバルへ農作物を展開
- ✓ クラウンメロンを中心に様々な観光化 可能
- ✓ 釣りやバードウォッチングなど
- ✓ イチゴ、イチジク、トウモロコシなど新し い農作物にチャレンジする若い人がい る(ICTを活かした農業の事例も多い)
- ✓ 今から作ることのできない歴史を多く 持っている

● その他意見

- ✓ ビルがあまりなくて土地が多い
- ✓ 格差が比較的少ない
- ✓ 住民が自分の町が好き

インフラを活かした戦略

- ✓ アクションが遅い
- ✓ 開発の情報がOPENじゃない

● その他意見

- ✓ 終の棲家に良い(気候やインフラ面)

Opportunity(好機)

Weakness(弱み)

観光の滞留できる施設が少ない

- 宿泊施設が少なくエコパライブなどの 客を取り込めていない
- 袋井市全体にコミュニティバスが欲し
- 産観光する場所があっても移動手段が
- 茶ピアが活かされていない
- ✓ レンタカーのお店があれば
- 商業と農業、農業と観光など横のつな がりが活かしきれていない
- 袋井市で食べて行って欲しいものと言 われても出てこない
- 滞在型の観光にならない

その他意見

- 農業は稼げないから後継者不足になる
- 新規就農者がはじめにくい(地主との 交渉が困難)
- 耕作放棄地が年々増えている
- ✓ 耕作放棄地の補助金がある
- エコパの来場者は観光客?
- 全体的にPRが下手。苦手
- 特産品を使った名物がないような?

Strength(強み)

恵まれた自然環境・立地

- 農業がしやすい平坦な地形
- ✓ 物流拠点(中継地)に適した立地
- 日照時間が長い
- インバウンド観光として受け皿があ
 - ✓ 外国人が参入しやすい産業分野は観
- ✓ ベトナム所縁の地(観光地としてのポ テンシャル)

外国人にとっても住みよいまち

- ✓ 外国の方も自転車でどこでもいける
- ✓ 賃金以外で衛生・治安などを理由に日 本が選ばれる

外国人高度人材の確保

- 理工科大学
- ✓ 技術系人材

Weakness(弱み)

● 外国人雇用環境の改善・くらしの安 定が必要

- ✓ 技能実習生の減少の可能性(送出国 で払底)
- ✓ 外国人就労環境の改善に関するニー ズ
- ✓ 雇用の不安定(非正規雇用)→正社員
- ✓ 低賃金

[Webチーム] 産業

● その他意見

農業の後継者不足

Threat(脅威)

Opportunity(好機)



- ✓ 元気な老人が多い
- ✓ 地外は働く場所が多い

その他意見

✓ PRしたくても良さを伝えられる人がい ない

Threat(脅威)

政策分野別(都市・環境・産業)の現状や課題認識について[グループディスカッション]

グループ別の意見交換の補足意見ほか

都市

Strength(強み)

1. 交通アクセスが良く土地利用がしやすい地形

- ✓ JR東海道線
- ✓ 市内中心部を横断する鉄道
- ✓ 南北をつなぐバス路線
- ✓ かつて軽便鉄道が通っていた

2. 自然環境と歴史的資源が豊富

- ✓ お寺独自の取り組み。魅力発信
- ✓ 乱開発を防ぐ
- ✓ "どまんなか宿"活動
- ✓ 密教・修験道の代拠点の存在

3. 区画整理による都市の形成と人口の 維持

- ✓ 災害に強いまち
- ✓ 新たなライフスタイル→マンション 増
- ✓ 区画整理により街路の整備率が高い

4. 施設管理の効率化に向けた新たな事業 への取組み

- ✓ 包括的民間
- ✓ ESCO事業導入

● その他意見

✓ 開発候補地と農業振興地との重複

「コンパクト+ネットワーク」の取り組みが 推進相談

- ✓ 自主運行バス、デマンドタクシー、路線 バスなどの組合せ
- ✓ 災害対応の迅速
- 3. 防災を主流とした立地適正化計画の強 化
- ✓ ブロック貯留の導入
- 4. 新型コロナウィルス禍の契機を活かした 二地域居住等推進
- ✓ DXの加速
- ✓ 空き地と農業の活用

Opportunity(好機)

Weakness(弱み)

1. 郊外での人口減少

- ✓ 空きアパートの増加
- ✓ 郊外部からの若者の流出→幼稚園児減
- ✓ 駅前の高度利用が図られていない

2. 橋りょうの更新・維持管理負担の増加

- ✓ 河川が多く、他市より多い
- / 河川が多く草刈りが大変

3. 公共交通の利便性の低下

- ✓ 新たな公共交通の検討(ライドシェア、 自動運転)
- ✓ 運転手不足

4. 水害による災害リスクの高まり

- ✓ 南海トラフが来た時、最大震度7がほと んど
- ✓ 市内がほとんど低平地で水害が多発
- ✓ 民間開発が多い

1. 人口減少、少子高齢化の更なる進行

- ✓ 区画整理、民間開発の移住者の高齢化
- 3. 地球温暖化に伴い、自然災害の発生 が頻発、激甚化
 - ✓ 自助·共助の強化

4. 新型コロナウィルス感染症を契機と した生活様式の変化

✓ コミュニケーションの低下

Threat(脅威)

Strength(強み)

1.「まちを美しくする条例」を中心として計画や取組等が確立

✓ 環境対策に係る整事業について市民 参加の協力が得やすい

2.「ゼロカーボンシティふくろい」の実現に向け、関係者の連携が拡大

- ✓ 環境対策の市の方針が明確
- ✓ クリーンセンターの余熱を風見の丘 で有効利用している

3.「5330運動」により、可燃ごみ削減に対する市民意識が向上

- ✓ 生ごみ処理機の補助制度がある
- ✓ 雑誌の回収の意識が高まった
- ✓ ゴミのリユース活動に取り組んでいる。
- ✓ 子ども向けの環境教育プログラムを 市で行っている
- ✓ 市民全体としてはごみの分別の意識 は高い
- ✓ 自治会に草木処理用のコンテナを設 置したこと
- ✓ 自治会活動として資源回収の立ち合い活動が維持できている

Weakness(弱み)

- 1. 環境政策の取組について、認識や 意欲にばらつきがあり、全体的な推進 に繋がっていない
 - ✓ 可燃ごみ処理に多額を要する
 - ✓ ゼロカーボンの関する計画、取り組み が市民に浸透しているか疑問
- 2. 不可燃ごみ削減に重要な「市民の 行動変容」を促す有効策が見出せてい ない
 - ✓ 生ごみの水分量が多い
 - ✓ ゴミの分げつが徹底されていない

3. 汚水処理人口普及率が国・県平均 よりも低い

✓ 下水道の整備が進まない。災害時の 使用に不安がある

● その他

環境

- ✓ 気象問題に対する若者の意識・行動 が弱い、見えない
- ✓ 公共下水道を今後も拡張していって 大丈夫?

1. 国がカーボンニュートラルを宣言

- ✓ 国でCO₂の回収、貯蔵、利用研究が 進んでいる
- ✓ 電気自動車、ハイブリッド車が増えている

Opportunity(好機)

- 1. 世界各地で気象災害、異常気象が 発生
 - ✓ 温暖化で災害が頻発している

2. 世界全体では温室効果ガス排出量 が増加傾向

- ✓ 公共交通機関の整備が不足。自家用 車の移動が増、CO₂削減にならない
- 3. 環境政策の推進には経済的制約が 伴う
- ✓ 電気代が高騰している

Threat(脅威)